

2025年5月23日

令和7年度 VOL.11

～初夏を彩るパステルカラーの共演～

リナリア・カリフォルニアポピー 見頃です

国営ひたち海浜公園の泉の広場フラワーガーデンでは、リナリア・カリフォルニアポピーが見頃を迎えています。風に揺れるパステルカラーの「リナリア」と、太陽の光を浴びてきらきらと輝く「カリフォルニアポピー」の花々が、初夏のやさしくやわらかな雰囲気演出しています。見頃はどちらの花も、5月30日頃までお楽しみいただける見込みです。



撮影/2025年5月23日

◆「姫金魚草」で親しまれる可憐な花

リナリアは、オオバコ科ウンラン属の一年草で、北半球の温帯地域が原産です。日本へは明治時代の末期に渡来しました。草丈は30cm程度で、細い花茎に小さな花をたくさんつけます。花色も豊富で、紫・ピンク・黄・白・赤などがミックスされています。

属名「Linaria(リナリア)」は、ギリシア語の「linon(亜麻)」に由来し、細長い葉の形が亜麻の葉に似ていることから名付けられました。また、和名の「ヒメキンギョソウ」は、同じオオバコ科の「キンギョソウ(金魚草)」を小さくしたような花姿に由来します。



リナリア

◆カリフォルニアの「州花」として愛される太陽の花

カリフォルニアポピーはケシ科ハナビシソウ属の一年草で、ネモフィラと同じく北アメリカ原産です。草丈は20～60cmで、直径4～6cmほどの薄く艶のあるオレンジ色の花を咲かせます。

カリフォルニア州の州花に指定されており、明治時代の初期にアメリカから日本へ渡来しました。和名の「ハナビシソウ(花菱草)」は、4枚の花びらが四方に開く様子が、紋所の「花菱紋」の形に似ていることに由来します。



カリフォルニアポピー

■見頃時期/5月20日(火)～30日(金) ■場所/泉の広場フラワーガーデン

■本数/カリフォルニアポピー:約3.5万本 リナリア:約5万本 ■植栽面積/約950㎡

◆初夏に楽しむ「メタセコイアの並木道」

泉の広場の近くには、メタセコイアの並木道が初夏のみずみずしい新緑に包まれ、さわやかな風景をお楽しみいただけます。木漏れ日がつくり出す涼やかな雰囲気が漂う並木道は、初夏の散策コースとしてもおすすめです。秋には落ち着いたトーンの紅葉が並木を彩り、季節ごとに異なるロケーションが魅力のスポットとなっています。



メタセコイアの並木道(初夏の様子)

Information

大草原西花畑で、カリフォルニアポピーが咲き始めました

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>